

## トキョー女子映画部ニュースご紹介のお願い

映画好き女子が集まるトキョー女子映画部では、下記テーマでアンケート調査を実施しました。ぜひとも貴媒体にてニュース掲載をお願い致します。

※恐れ入りますが掲載頂ける際は、映画『ドリーム』を題材にしていること、「トキョー女子映画部」による調査ということをお必ず記載頂きますようお願い致します。

### 女子約 400 名に聞いた！「女に生まれて良かった？」 働く女子の本音

1960年代のアメリカという男性優位の時代に、才能と知恵と勇気で自らの人生を切り拓いていった、黒人女性3人の奮闘を描いた映画『ドリーム』のブルーレイ&DVDが、2018年2月2日に発売&2月21日レンタル開始（先行デジタル配信中）となる。今回は、差別のある厳しい環境にも関わらず、3人の女性が強く逞しく自分の能力を發揮し、成功していく本作にちなんで、働く女子の本音を調査した。日本でも働く女性が増え、夫婦共働きも当たり前になってきたが、女子は働き方や自身の生き方についてどう思っているのだろうか？10代を含む女子約400名が回答。



#### Q：生きていく上で、女性は有利？不利？

- 女性のほうが有利だと思う…21.2%
- 女性のほうが不利だと思う…33.8%
- どちらでもない or わからない…45.0%

#### <各回答理由>

##### 「女性のほうが有利だと思う」

■周りの人の手助けを求めやすく、ファッションやメイクなどを探求したり、周囲と関わりながら楽しく生きやすいと思う。(20代後半)

- 「女子だけには…」みたいなことが多い。レディースデイ、レディファースト、可愛い子にはおまけなど。(30代後半)
- 女性は愛嬌でなんとかなる。平均寿命も圧倒的に女性が上なので、“生きていく”という意味で有利だと思う。(40代前半)

### 「女性のほうが不利だと思う」

- 社会的地位の面では不利。やはりまだ男性中心社会だと思う。(20代前半)
- 女性は男性以上に「こうあるべき」という生き方を社会に押し付けられるから。(20代後半)
- 仕事をして帰ってからも家で働き、子どもと旦那の世話。何て忙しいんだろうと思う。(30代後半)

### 「どちらでもない or わからない」

- 女性は妊娠、出産の機能が身体に備わっていることで、男性よりも早いスパンで、生き急ごうと考えてしまいがち。(20代後半)
- 生物学的なことを考えると、体力面でのハンデは大きいけど、女性の方が身体が丈夫であるというイメージがあるため、男女で大きな差を感じていません。(20代後半)
- 女性だからお茶汲みや掃除をしなければならない一方で、女性だから知らなくても許されることもある。(40代後半)
- 世間の考え方として、「男性が家庭を支えなくては」という考えの人が多く、男性は大変。でも、家庭のことはやはり女性が負担することが多い。(50代)

“生きていく上”では、女性としてのメリットとデメリットの両方を感じている人が多いようだ。“働く上”ではどうだろうか？次にこんな質問をしてみた。

### Q：現代日本で働く上で、女性は有利？不利？

- 女性のほうが有利だと思う…3.8%
- 女性のほうが不利だと思う…68.0%
- どちらでもない or わからない…23.2%
- まだ社会人ではない or 働いたことがない…5.0%

<各回答理由>

**「女性のほうが有利だと思う」**

- 未だに女性の管理職は少ないので、優秀であれば男性よりも目立って昇進しやすい。(50代)
- 女性のほうが権利で守られている。(50代)

**「女性のほうが不利だと思う」**

- 産休に入る可能性が女性なら誰にでもあるため、大きなプロジェクトを任せられるかというところに疑問がある。(20代前半)
- 共働きが増える時代になったものの、家事も夫婦で一緒にという意識が低く、女性は仕事も家事も育児もすべてこなさなければならないので大変だと思います。(20代後半)
- 賃金の平均が男性に比べて低く、雇用形態も非正規の割合が高い。妊娠や出産、育児でキャリアに皺寄せがくるのは女性。(30代前半)
- 男性と同じように働きたくても、家庭のしがらみがあって、どちらかを犠牲しなきゃ働けない。だからといって考慮されるわけでもない。(30代後半)

**「どちらでもない or わからない」**

- 大企業では女性の昇進を勧めているところもあり、男性より昇進が早い人もいる。ただそういった女性は、子どものいない人や高齢出産の人が多くので、決して有利とは言えない気がする。(20代後半)
- 出世や給料体系的には女性の方が不利だと思うこともありますが、産休や育児休暇など女性のほうが福利厚生に厚く守られていて有利な気がするので、どちらともいえません。(40代後半)
- 男社会のなかでバリバリやっていくのは大変かも知れないけど、女性にしかできない仕事もあるので、職種によると思います。(50代)

最初の「生きていく上で、女性は有利？不利？」の回答に比べると、有利と不利の比率がかなり変わる結果となった。体力的問題や給与面の問題も挙げられているが、仕事と家庭の両立に関して悩んでいる or 心配している人が特に多いようだ。

**Q：女に生まれて良かったと思う？**

- 思う…57.7%
- 思わない…9.8%
- どちらでもない…32.5%

女性として生きるには、さまざまなメリット、デメリットがあるが、「女に生まれて良かったと思う」という回答が約 6 割を占める結果となった。映画『ドリーム』では、それぞれタイプの違う 3 人の女性が登場する。彼女達を取り巻く環境はとても厳しいが、そのなかでも強く逞しく自らの能力を発揮し、成功していく様子が爽快に描かれている。そんな彼女達の生き様を観て、皆さんも自身の働き方や生き方について考えてみてはどうだろうか。

●トーキョー女子映画部によるアンケート全容：

[http://www.tst-movie.jp/voice01/vc98\\_180202001.html](http://www.tst-movie.jp/voice01/vc98_180202001.html)

●『ドリーム』

2018年2月2日より4K UHD／ブルーレイ&DVD 発売

2月21日レンタル開始、1月17日より先行デジタル配信中

公式サイト：<http://www.foxmovies-jp.com/dreammovie/>

販売・発売元：20世紀フォックス ホーム エンターテイメント ジャパン

©2018 Twentieth Century Fox Home Entertainment LLC. All Rights Reserved.

貴媒体にて、ニュース掲載のご検討をよろしくお願い致します。

■■■■■■■■■■ 報道関係者様用【お問い合わせ先】 ■■■■■■■■■■

トーキョー女子映画部 <http://www.tst-movie.jp>

●トーキョー女子映画部（株式会社 TS トーキョー） 担当：武内（たけうち）

メール：[media@tst-movie.jp](mailto:media@tst-movie.jp) 電話：03-6380-5831